



# ふらっと通信 第164号

令和6年4月11日発行



みんなネット



HP



FB

発行：南房総市富山地域づくり協議会「ふらっと」  
〒299-2216 南房総市久枝327  
(富山地域センター内)  
TEL：0470-57-3000 / FAX：0470-57-3002  
E-mail：tomy\_furatt@yahoo.co.jp



## 5/22 参加者募集

## ふらっとフットパス100

福満寺登山口から富山に登り、下山後は吉沢や合戸を巡ります

今回のフットパスは100回を記念し、1日コースで行います。地元を代表する富山に登り、下山後は、勝山藩士の服部利器ゆかりの地を巡り、アトリエ「良の里」高橋良宗さんの作品を鑑賞をします。

- 【期 日】令和6年5月22日(水) ※雨天の場合は23日(木)に延期
- 【募 集】30名程度
- 【集 合】富山学園(南房総市後合戸22-1)南側県道沿い「公共駐車場」  
午前8時50分までに集合
- 【参加費】1,000円(昼食代・お土産代・資料代・保険料ほか)
- 【持ち物】飲み物、保険証、雨具など
- 【コース】(約4.7km+富山)

集合場所→福満寺→富山登山→下山口(川名みかん園)→吉沢区民センター(昼休憩・アトリエ良の里作品鑑賞)→服部家入口→旧白井商店経由→アトリエ良の里前→福満寺下経由→集合場所(午後2時30分頃解散予定)

【参加申し込み】富山地域づくり協議会「ふらっと」  
☎0470-57-3000(平日のみ) E-mailでも受け付けています。

4月24日(水)から申込受付



富山地域づくり協議会「ふらっと」富山学部会が企画運営する「ふらっとフットパス」が、5月の開催で100回を迎えます。

「ふらっとフットパス」は、平成26年4月の「里美発見伝ウォーク：岩井から平群へ観音霊場を歩きます」から始まりました。そして、地域づくり関係の雑誌で「フットパス」という名称を使い地域づくりに役立っている地域があることを知り、平成29年4月に「ふらっとフットパス」に名称変更をしました。

富山及び周辺地域の歴史文化・産業・景観等の資源を再認識することを目的に楽しみながら歩いています。これまで、多くの地域の方々に支えていただきました。ご理解・ご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。これからも、楽しみながら歩き、地域の良いところを見つけていきたいと考えています。  
富山地域づくり協議会「ふらっと」富山学部会長 川名 修

## 吉田類の、にっぽん百低山「富山・千葉」

「酒場放浪記」でおなじみの吉田類さんは、登山家としても知られています。現在、NHKのシリーズ番組で、「にっぽん百低山」と題して多くの低名山を紹介しています。

2月に「岩井案内人の会」のガイドで富山登山に挑んだ映像は、NHK：BS1で4月19日(金)17時30分～17時59分に放送予定です。

再放送は、同じBS1で4月24日(水)21時30分～21時59分となっています。

様々なエピソードのある「富山」が、どのように紹介されるか楽しみですね!

※放送時間は3月20日の情報ですので、詳しくは番組表でご確認願います。



## 令和6年5月の富山地域内の活動(3月26日現在の情報です)

日	曜	活動・主催(開催については主催者にお問い合わせください)	場所	時間
2	木	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	JR岩井駅前公園	9:00~
4	土	岩井海岸ビーチクリーン ※雨天中止 080-8051-6039 iPLANNER 渡辺	第一監視所	6:00~ 30分程度
8	水	おはなし会(あひるの会)	白鳩保育園	10:00~
9	木	岩井駅構内花壇美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	JR岩井駅	9:30~
15	水	岩井海岸清掃(久枝1・2、3観光)	岩井海岸	8:00~
16	木	富山山頂美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	集合：南房総市駐車場	9:00~
18	土	おはなしだいすき(あひるの会)	岩井コミセン	10:30~
23	木	岩井川親水公園美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	岩井川親水公園	9:00~
24	金	おはなし会(あひるの会)	富山小学校	8:00~

サロン開催予定	場 所	開催日・時間	問合せ・備考
茶の間(久枝区)	久枝青年館	毎月第1・3火曜日 13:30~15:00	090-2328-8934(福原)
市部みんなのたまり場	市部青年館	毎月第2・4火曜日 10:00~14:00	090-5505-7022(吉澤)
みならず出口	高崎出口青年館	毎月第2・4木曜日 13:30~15:30	
いのばた	井野集会所	毎月20日 13:30~15:30	
さろん平久里	平群コミセン	毎月第2・4金曜日 10:00~12:00	
だんらんカフェ(犬掛)	古民家カフェ 「田舎の家」	毎月第2木曜日 13:30~15:00	
山田のかかしサロン	山田青年館	毎月第4水曜日 13:30~15:30	090-1556-4041(川名) ※山田区民限定

## とみやま地名探訪：久枝

その昔、ヤマトタケルが東北の蝦夷(えみし)を攻めようと三浦半島から房総半島を渡ろうとした時、海神が海を荒れさせたため妻の弟橘媛(おとたちばなひめ)が嵐を抑えようと海に身を捧げ静めたそうです。その姫の櫛がある海岸に流れ着き、そこがくしの海岸と呼ばれるようになったというのが久枝の名前のいわれだそうです。皆さんは信じているでしょうか。実は、櫛が流れている話には富津の岩瀬海岸にも、対岸の横須賀の走水にもあり、よく知られている伝説です。

久枝の地名が古文書に出るのは、太閤検地の頃です。江戸時代近くになります。ヤマトタケルの物語から千年ほど経っており、櫛が流れている話は後に作られたものでしょう。

江戸時代、久枝村には漁民の代表の浜名主と農民の代表である岡名主という二人の名主がいるほど今より漁業が盛んでした。久枝海岸は遠浅で港を作りやすいのですが地引き網などの漁が盛んでした。この漁法は今でも観光用にも行われています。

「くし」という地名は海岸に多く、長く連なった砂丘や丘を指します。久枝海岸の地形もそれに当てはまります。他に久志(鹿見島)・久慈(岩手)等が知られています。

丘を背にした遠浅の海岸からは富士がみえ東京から近いこともあり、海水浴客や臨海学校の民宿地として賑わうようになりました。久枝の文字からは、未久しく若枝のごとく伸びていくという思いが読み取れます。多くの臨海学校で訪れた生徒たちにも忘れがたい海岸だったことでしょう。

追記・前々回の「岩井」の紹介で岩井村が八カ村がままとまってできたこと書きましたが、正しくは久枝村を入れて九カ村の誤りでした。訂正しお詫びいたします。  
(徳永忠雄)



# 安房国札観音霊場を大正時代の絵葉書で巡る

安房の国札三十四ヶ所観音霊場巡礼は、鎌倉時代、後堀河天皇在位の貞永元年（1232）に悪疫が流行し、飢饉にも襲われるなど、世情が惨憺たる有様だったことに心を痛めた時の高僧たちが相図って、安房国内に奉安する観世音菩薩にご詠歌を奉納し、厨子の帳を開いて巡り、拝んだことに始まるといわれています。今回は、第二十八番 松野尾寺・第二十九番 金蓮寺・第三十番 養老寺を巡ります。第一番から掲載順に観音霊場を訪れ、今昔を感じて見てはいかがでしょうか。

※説明文は、ちば南房総「安房国札観音霊場巡り」より抜粋

第二十八番 福聚山 松野尾寺 / おもくとも つみにはのりの 松のおじ 仏をたのむ 身こそたのもし



室町時代の豪族・神余景貞の三回忌に、里人が岩崎台に建てた念仏堂にはじまるという松野尾寺。

文安5年(1448)に福寿山満福寺と改め、のち福聚山松野尾寺と改称。本尊は文殊菩薩で、境内に観音堂があったとのこと。

大正12年の関東大震災で倒壊したため、地区内で倒壊した来迎寺、安楽院とともに、巴川を挟んで対岸の山の中にあつた自性院に合併されたという経緯を持っています。

寺性院は、元は地蔵畑と呼ばれる山中にあつた寺。室町時代中頃に地蔵畑の岩屋で家臣・山下定兼の反逆に遭った神余景貞が自殺したとされ、これを供養した自性院がこの岩屋に自性院を創建しました。元禄大地震で崩れたのち、現在地に移ったとのこと。

第二十九番 金剛山慈眼寺 金蓮院 / ずんといり 見あげてみれば ひしゃく塚 ごくらくじょうどは 犬いしのどう



ご詠歌の「ずんといり」とは、真っすぐに奥まで進んでみると、という意味です。昔は山門に向かって真っすぐな長い参道があり、参拝者はそこをずんといり入っていったのでしょう。山門をくぐると、正面に大日如来を本尊とする本堂があり、左手に朱色に塗られた観音堂があります。

昔は観音堂が本堂の裏に建っていて、飛錫塚(石塚)はそこにあります。長い参道に入って山門を抜け、本堂の裏まで進むと観音堂があり、そこに大きな石塚(飛錫塚)があつたので、このご詠歌なのです。

犬石という地名をもつこの付近には、犬と石にまつわる不思議な伝説が多くあります。金蓮院の近くには、安房神社や小塚大師という歴史ある神社もあり、言い伝えが数多く残る古代からの霊場に建つ“古刹”なのです。

第三十番 妙法山 養老寺 / かのんへ まいりて沖を ながむれば のぼりくだりの ふねぞ見えける



洲崎神社に隣接する真言宗の寺、養老寺。正式名は妙法山観音寺で、かつては洲崎神社の社僧も務めた別当寺です。寺名は養老元年(717)の創建に由来しており、開祖は役行者(えんのぎょうじゃ)と伝えられています。境内の階段を上ったところに石窟があり、役行者の石像が祀られています。里見八犬伝では、役行者の化身が、伏姫に「仁義礼智忠信孝悌」の文字が浮かぶ数珠の授ける場面が有名です。また、伊豆での挙兵に失敗して逃れた頼朝が、洲崎神社に参詣して坂東武者の結集を祈願。昼食に時に箸代わりに使ったすすきを「我が武運が強ければここに根付けよ」と地に挿し、それが根付いたのです。現在、観音堂の階段手前右側に群生しているすすきが、頼朝の挿したすすきの子孫と伝えられ「片葉のすすき」あるいは「一本すすき」と呼ばれています。



# 「放課後子どもクラブ」サポート員募集



《読書や宿題などして過ごす小学生の見守り活動です》

富山小学校では、5・6年生を対象に「放課後子どもクラブ」を実施しています。講座が始まるまでの時間を子どもたちは図書室で宿題や読書で過ごしています。この時間帯の見守り活動を行うサポート要員を募集しますので、ご興味のある方はお問合せください。

### 【活動内容】

- ①学校終了後から講座開始までの児童の見守り
- ②受講する児童の参加確認
- ③講座後の児童の引き渡し

### 【活動時間】

毎週(月)～(金)の14時45分～18時まで  
シフト制・2名体制で見守りを行います。  
週1回からでも活動できますので、ご相談ください。

### 【問合せ窓口】

富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎57-3000 E-mail:tomy\_furatt@yahoo.co.jp



見守り活動の様子です

# 南房総市市民活動発表会が開催されました

3月20日、令和5年度市民提案型まちづくりチャレンジ事業発表会が「とみうら元気倶楽部」大ホールで開催されました。初めの一步コース1団体とチャレンジコース8団体が各々の活動の成果を発表し、審査員から活動に対する講評やアドバイスを受けました。

富山地区唯一の活動団体「川上かわたん(黒川正吾代表)」は、岩井川源流部である自然あふれる川上地域を中心として「川沿いに遊歩道を整備・自然とふれあえる場づくり・多くの魅力をたくさんの人に伝え交流人口を増やして移住定住のきっかけ作り・竹炭の生産販売」など幅広い活動を行い地域の活性化を図っています。



このような地域活動を盛り上げるために、みんな応援したいと思いながら各団体の発表を聞いていました。

# 「ポールウォーキングで健康づくり」を実施しました

3月6日、富山岩井体育館で健康講座「ポールウォーキングで健康づくり」を実施しました。

当日は強風に加え身震いするほどの寒い1日でしたが、市内外から15名が参加しました。軽くウォーミングアップを行った後、インストラクターの間宮氏から「ポールの選び方・持ち方と適正な長さ調整・歩く姿勢など」ポールウォーキングの基礎から指導していただきました。

寒い体育館内でも動き始めると少しづつ体が温かくなり着ていた防寒着を脱ぐ方もいましたが、記録用の写真を撮っていた私は終始手がかじかむほどの寒さで、途中で参加しておけば良かったと後悔しました。

